

えんちく PTA 連合会

PTA 会報

えんちく PTA は塩尻東筑摩の各地区単位 PTA を応援する会報誌です。



写真：塩尻市立広陵中学校 「陵風祭カリヨン合唱」 撮影日：2024.9.28
～自然と肩を組んで、一つになって歌いきる 3 年生の姿がありました。～



写真：塩尻市立広陵中学校 「カリヨンタイム」「ツールペイント講座」
撮影日：2024.6.7
～美しく描くヒントをいただき、自分なりに表現を工夫しています。～



『子どもの豊かな未来づくり』
～共に学び・語り・育てよう～

2025

6

月号



東筑摩塩尻 PTA 連合会報 No.46

<http://enchiku.net/>



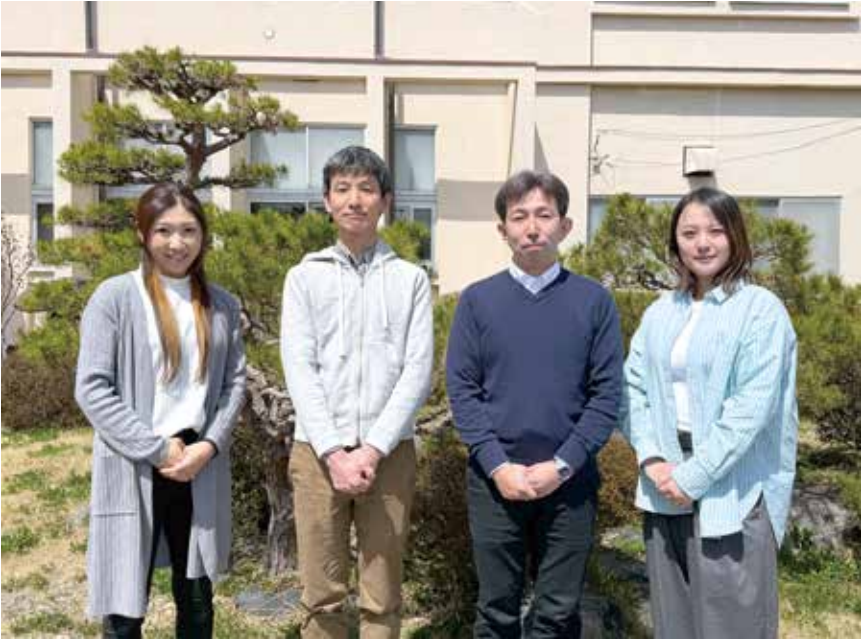
写真：塩尻市立広陵中学校 「地域貢献活動」 撮影日：2024.11.22
～生徒会が中心となって、地域のためにできることを考え実践しています。～

会長挨拶／役員紹介／定期委員会／PTA 組織の紹介／
日本 PTA 関東ブロック研究大会ながの大会告知

郡PTA会長あいさつ

令和7年度、東筑摩塩尻PTA連合会 会長の鈴木暢生と申します。当連合会は、東筑摩郡と塩尻市の22の小中学校・義務教育学校の単位PTAの皆様にご参加をいただいている連合会として、PTAのあり方、役割、意義などを考え、皆様に教えていただきながら活動をしてきました。今年度の連合会会長として、子どもたちの安心した学校生活を直接的に支えていただいている、単位PTAの皆様のお考えをお聞きしながら当連合会の役割を果たしてまいりたいと考えております。

さて、社会環境の変化の中、PTAのあり方が様々問われてきております。当連合会としましても、令和6年度の定期委員会にて、来年度令和8年度より当連合を運営する各校からご参加いただく常任委員を従来の9名から5名に削減することについてご承認をいただいております。今年度は現状に則した活動への検討を進めつつ、単位PTAの皆さんとの意見交換や情報共有の場としても機能していくことで、塩筑22校に通学されているお子さんの発展につなげられるようにつとめたいと思います。皆様1年間よろしくお願いいたします。



副会長
田村枝里香
(洗馬小)

副会長
田中 信宇
(広陵中)

会長
鈴木 暢生
(塩尻東小)

副会長
齊藤 恵
(植川小中)

東筑摩塩尻PTA連合会
会長 鈴木暢生

令和7年度 郡P新役員紹介



副会長
塩尻東小
名取 充
(教師代表)

副会長
広陵中
会津 健市
(教師代表)

幹事
塩尻東小
高橋 和幸
(教師代表)

幹事
広陵中
小坂 寿樹
(教師代表)

丘 中
竹淵 博章

塩尻西部中
岡田 唯

両小野中
小澤 佑規

生坂小
皿井 さなえ

山形小
増塩 勝美

吉田小
青柳 公章

広丘小
岩佐 麻貴

宗賀小
高倉 誠

塩尻西小
篠田 主馬

常任委員

PTA 組織の紹介

会員の皆さんが所属している PTA ですが、全国組織となっています。日頃の PTA 活動の中では、他校の PTA 組織や上部組織と関わることは少ないと思います。当連合会は他の PTA 組織との関わり合いの場を提供する役割や大きな視点で PTA 活動を継続するうえで、上部組織等との連携をはかるための役割を担っております。



北信地区

- A・・・飯水 PTA
- B・・・中高 PTA
- C・・・上水内 PTA
- D・・・長野市 PTA
- E・・・上高井郡市 PTA

東信地区

- F・・・更埴 PTA
- G・・・上小 PTA
- H・・・全佐久 PTA

中信地区

- I・・・大北 PTA
- J・・・東筑摩塩尻 PTA
- K・・・安曇野市 PTA
- L・・・松本市 PTA
- M・・・木曽郡 PTA

南信地区

- N・・・諏訪 PTA
- O・・・上伊那 PTA
- P・・・飯田・下伊那 PTA

第2次案内

ゆい
「結」笑顔で未来をつくる
～子どもと一緒にウェルビーイングの実現を信州から～

基調講演講師



放送作家
野々村 友紀子氏

第57回 日本PTA関東ブロック研究大会

ながの大会

大会1日目 分科会

大会2日目 全体会

令和7年
10/18 土

10/19 日

主催 関東ブロックPTA協議会 主管 長野県PTA連合会

後援
※申請予定

文部科学省 公益社団法人日本PTA全国協議会 長野県 長野県教育委員会
長野県市町村教育委員会連絡協議会 佐久市教育委員会 上田市教育委員会 諏訪市教育委員会
塩尻市教育委員会 長野市教育委員会 長野県小学校長会 長野県中学校長会 信濃教育会 長野上水内教育会
長野県学校給食会 長野県子ども会育成連合会 長野県中学校体育連盟 長野県高等学校PTA連合会
長野県教職員組合 長野県高等学校教職員組合 信濃毎日新聞社





ご挨拶



長野県PTA連合会
会長 城村 義人

令和7年10月、日本PTA全国協議会関東ブロック大会を信州・長野の地で開催いたします。

清らかな水と澄んだ空気、山々に抱かれたこの地には、人と人とが支え合い、結び合う風土があります。

本大会のテーマは「結」。

変化の時代にこそ、地域・学校・家庭のつながりが求められています。対話と共感から生まれる“つながり”こそ、これからの教育を支える力です。

豊かな自然と教育文化に育まれた信州で、子どもたちの未来とPTAのこれからを共に考える機会にできればと願っています。

皆さまの経験や想いが交わる「ながの大会」が、PTAの新たな一歩となり、明日への希望につながることを期待しつつ、多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

子どもたちは未来そのものです！私たちの活動は「未来をつくる人」「持続可能な地域の未来」を育てる営みであると強く思います。メインテーマ「こどもまんなか」は、私たちが「本気で話を聞いてくれる」「無関心でない」「まちがった時に真剣に向き合ってくれる」大人をめざすことを意味します。子どもたちは、そんな大人とのかかわりの中から自分の存在価値を実感して心の土台を築き、未来への希望を見出してってくれるのではないのでしょうか。子どもたちはたとえ言葉にしなくてもしっかりと感じ取り、あたたかな記憶として心に残してくれるでしょう。

ワクワクしながらたくさんの仲間と感動を共有できるPTA活動を通じて、子どもたちと本気で向き合う「素敵な大人」をめざしましょう。

保護者・教職員・地域の「結」、子どもと大人の「結」。つながることの重要性を意識しウェルビーイングの実現について共に学び合えたら幸いです。



ながの大会実行委員会
委員長 熊谷 弘



大会スローガン

ゆい

「結」 笑顔で未来をつくる

～子どもと一緒にウェルビーイングの実現を信州から～

結（ゆい）とは・・・

人々が助け合い、協力して物事を成し遂げることを指します。PTA（保護者と先生）が子どもたちのために、人と人のつながりを大切にして、互いに支え合うことで、より強い力が発揮できます。「結（ゆい）の精神」こそ次世代教育の核となり得る価値観であると、スローガンに想いを込めました。

ウェルビーイング（Well-being）とは・・・

簡単に言えば「心も体も、社会的にも満たされた幸せな状態」のことを指します。単なる「健康」や「幸せ」とは少し違い、より包括的で持続的な満足感や生きがいを重視する概念です。

